

令和8年8月5日

第3回「総合計画審議会」資料

第3次 富山市総合計画
一前期基本計画(素案)

<令和8年8月5日時点>

- 第Ⅰ部 前期基本計画の体系
- 第Ⅱ部 前期基本計画における重点推進事項

前期基本計画

第Ⅰ部 前期基本計画の体系／3

- 1 基本計画の構成／3
- 2 施策を推進する基本的な視点／4
- 3 施策の体系図／7

第Ⅱ部 前期基本計画における重点推進事項／11

- 1 人口減少・少子化対策プロジェクト／12
- 2 分野横断重点テーマ／17

第Ⅲ部 分野別の政策／21

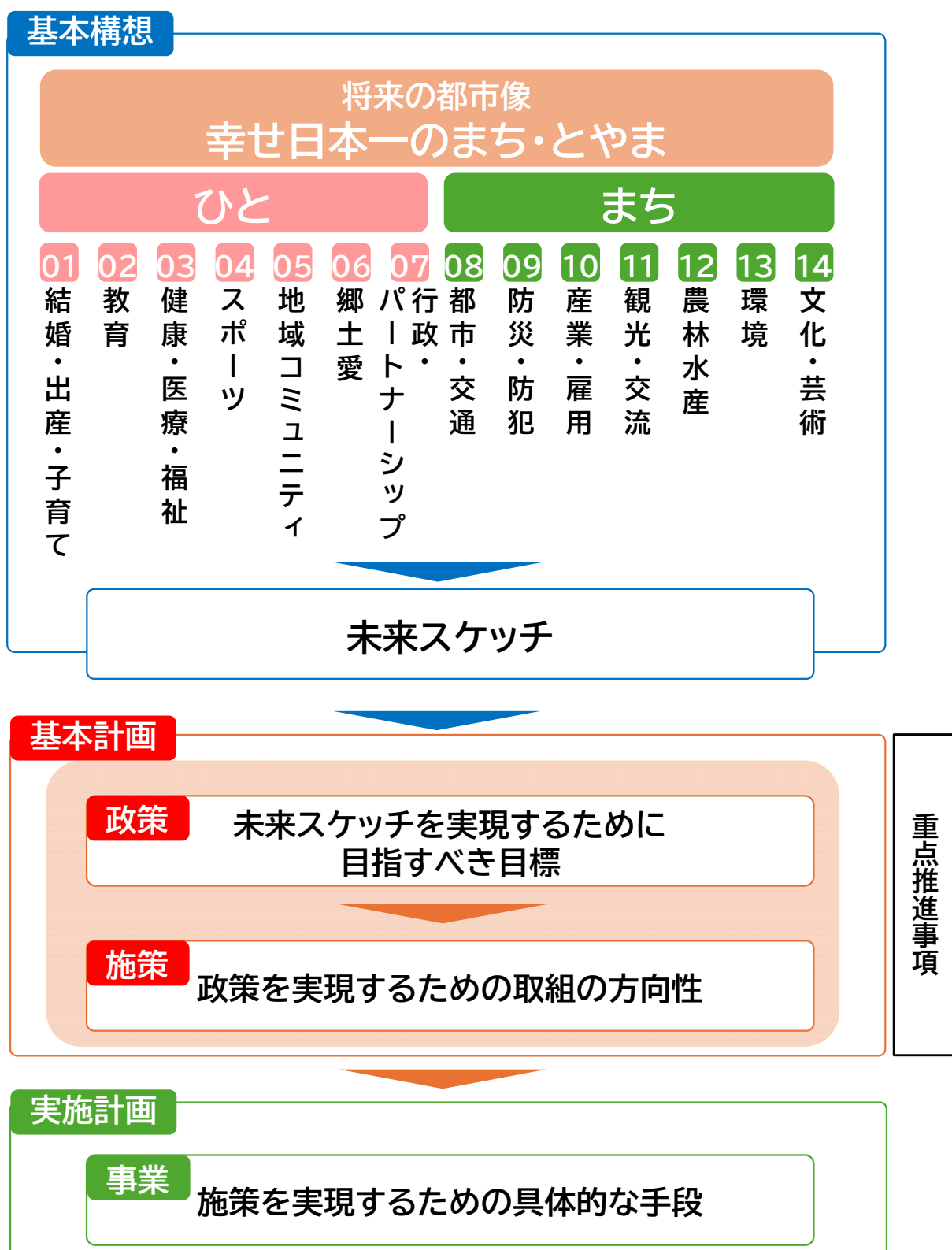
第Ⅰ部

前期基本計画の体系

1 基本計画の構成

基本計画は、基本構想で掲げた「将来の都市像」の実現に向け、前期5年間に取り組む「政策」と「施策」の方向性を示すものです。本計画では、基本構想で描いた14分野の未来スケッチを踏まえ、分野ごとに政策と施策を体系的に整理します。また、施策を推進する事業のうち、特に計画的・重点的に推進する事業については、「総合計画事業」として位置付け、毎年度作成する実施計画において進捗管理を行います。

あわせて、分野別の政策を推進する上で、複数の分野が連携して取り組む「前期基本計画における重点推進事項」を示し、基本構想の実現に向けた取組を一体的に進めます。



2 施策を推進する基本的な視点

前期基本計画では、基本構想に掲げる「富山市の暮らしを支える都市のかたち」を構成するコンパクトシティ政策とスマートシティ政策、そしてSDGsの理念を、施策を推進する基本的な視点とします。

(1)都市の再構築によるコンパクトなまちづくり

公共交通の活性化と、その沿線に居住や都市機能の集約化を図るコンパクトなまちづくりを継続するとともに、地域資源を生かした拠点形成や既成市街地の利活用による「公共交通を軸とした都市の再構築による拠点集中型のコンパクトなまちづくり」の実現を、市民や事業者等とともに目指します。

(2)スマートシティ政策によるコンパクトシティ政策の深化

デジタル技術の導入や得られるデータの利活用により、コンパクトシティ政策を補完し、市民や地域の課題解決や生活の質の向上を図る「富山市版スマートシティ」の実現を通じて、コンパクトシティ政策の深化につなげます。

(3)SDGsの理念に基づいた持続可能なまちづくり

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)

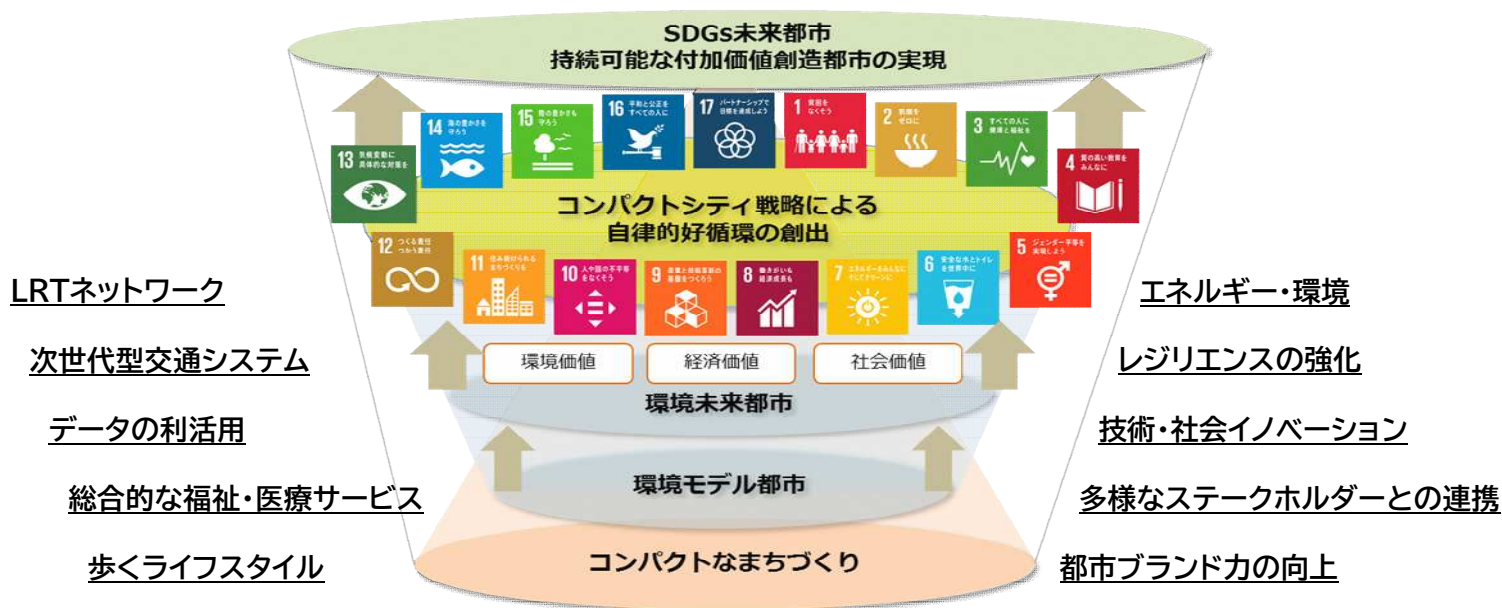
2015年(平成27年)9月の国連サミットにおいて、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。その中核であるSDGsは、「世界中の誰一人取り残さない」を基本理念に、2030年(令和12年)までに経済・社会・環境をめぐる広範囲な課題を統合的に解決することを目指す国際社会共通の目標であり、17のゴール・169のターゲットから構成されています。



SDGs未来都市としての取組

内閣府がSDGsの達成に向けて優れた取組を提案する地方自治体を「SDGs未来都市」、また、その中でも特に先導的な取組を「自治体SDGsモデル事業」として選定しており、富山市は2018年(平成30年)6月にその両方に選定されました。

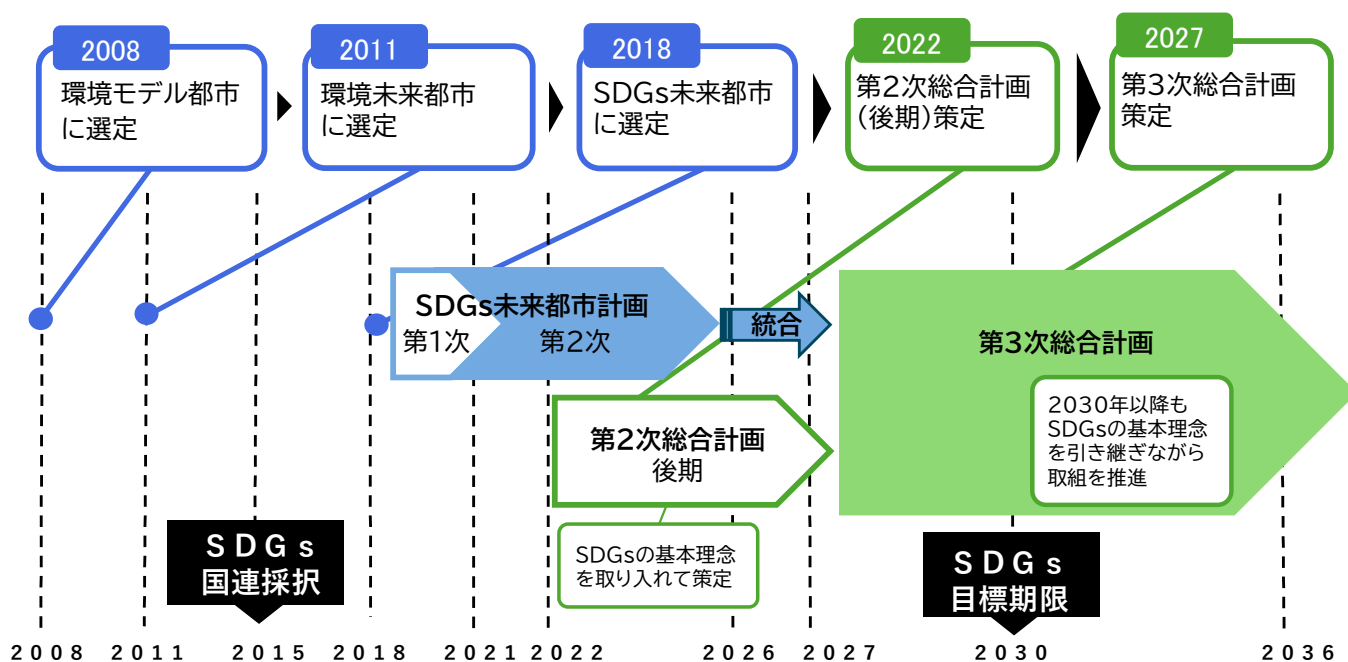
「富山市SDGs未来都市計画」を策定し、これまでの「環境モデル都市」、「環境未来都市」の取組を、経済価値、社会価値、環境価値の統合による都市創造のスパイラルアップの視点から発展させ、「コンパクトシティ戦略による持続可能な付加価値創造都市の実現」を目指し、様々な取組を推進してきました。



更なるSDGsの推進に向けて

SDGsの目標期限は、2030年(令和12年)に設定されており、第3次総合計画の計画期間の途中となりますが、SDGsに掲げられている世界共通の目標は全世代の多様な人々が健康で暮らせる環境の確保や、住み続けられるまちの実現など、富山市が目指す将来の都市像と重なるものです。

このため、SDGs未来都市計画と総合計画を統合し、SDGsの理念を本計画に取り込むことで、SDGsのさらなる推進に寄与し、SDGs未来都市としての責務を果たすとともに、「幸せ日本一のまち・とやま」の実現を目指します。



3 施策の体系図

基本構想

将来の
都市像

分野・未来スケッチ

幸せ日本一のまち・とやま

ひと

01 結婚・出産・子育て

- ① 若い世代が安心して結婚や出産を考え、希望を叶えている。
- ② 妊娠・出産から子育てまで、切れ目なく安心して支援を受けられている。
- ③ 子どもが健やかに育ち、子育てに「喜び」や「生きがい」を感じている。
- ④ 地域がつながり、子どもを安心して育てられる「子育てにやさしいまち」になっている。

02 教育

- ① 子どもが、自分の興味や得意を生かしながら学ぶことを楽しみ、将来に希望を感じている。
- ② 保護者や地域の人と学校が力を合わせ、子どもをみんなで育てている。
- ③ 一人ひとりの子どもが、自分に合った学び方を選んでいく。
- ④ 年齢に関係なく、誰もが学び続け、新しいことに挑戦している。

03 健康・医療・福祉

- ① 市民が、自ら健康づくりに取り組み、いきいきと暮らしている。
- ② 地域の人々が、つながり合い、誰も孤立していない。
- ③ 高齢者や障害のある人が、自分らしく、安心して地域で暮らし、活躍している。
- ④ 医療・保健・福祉が、切れ目なく連携し、誰もが住み慣れた地域で必要な支援を受けられている。

04 スポーツ

- ① 誰もが自分に合ったスポーツを、気軽に続けて楽しんでいる。
- ② 地元プロチームや国際大会を、家族や仲間と一緒に熱く応援している。
- ③ スポーツを支える(育てる)人たちが、やりがいを持って活動している。
- ④ スポーツを通して、多くの人が集い、つながり、交流している。

05 地域コミュニティ

- ① 多様な人が、互いを認め、支えあっている。
- ② 地域の人材が、やりがいを持って地域を支えている。
- ③ コミュニティの拠点が、賑わいを生んでいる。
- ④ 地域の祭りや歴史、自然が、誇りとして受け継がれている。

06 郷土愛

- ① 富山の魅力が、戦略的に発信されている。
- ② 郷土への共感が、内外で広がっている。
- ③ 市民が、誇りを持って郷土を語っている。
- ④ 郷土愛が、次の世代へ着実に受け継がれている。

07 行政・パートナーシップ

- ① 市民と行政が、共にまちを創っている。
- ② 多様な主体が、力を合わせて未来をつないでいる。
- ③ 職員が、チャレンジを楽しみながら成長し続けている。
- ④ 公共施設が、賢く使われ未来につながっている。

前期基本計画

重点
推進
事項

政策・施策

政策1 出会い・結婚の希望を叶える支援の充実

- 施策1 若い世代の経済的負担の軽減 施策2 ライフデザインの支援
施策3 出会いの場の創出、結婚支援

政策3 子育ての喜びを支える支援の推進

- 施策1 地域における子育て支援拠点施設の整備・運営
施策2 親子で楽しめる場の創出
施策3 ひとり親家庭への支援

政策2 妊娠・出産・子育てを切れ目なく支える仕組みづくり

- 施策1 妊娠期から子育て期の切れ目ない支援の充実
施策2 多様な保育サービスの提供
施策3 安全・安心な保育環境の提供

政策4 子どもの健やかな成長を見守る体制の構築

- 施策1 「こどもまんなか社会」の実現
施策2 地域の子育て環境の充実
施策3 児童虐待防止体制の整備

政策1 未来を切り拓く子どもを育てる学校教育

- 施策1 主体性のある子どもの育成
施策2 安全・安心で質の高い教育環境の整備
施策3 教育DXの推進

政策3 一人ひとりに合った学びの充実

- 施策1 学校に行きづらいている子どもへの支援
施策2 インクルーシブ教育の推進

政策2 学校・家庭・地域で支え合う教育の推進

- 施策1 学校・家庭・地域との連携・協働と開かれた学校づくり
施策2 地域とともに子どもが育つ環境づくり
施策3 家庭教育支援の充実

政策4 生涯にわたり活躍できるひとづくり

- 施策1 リカレント教育の推進
施策2 生涯学習拠点の充実

政策1 市民の健康づくりの推進

- 施策1 将来を見据えた健康づくりの強化 施策2 子どもの健康づくり
施策3 感染症対策の強化

政策3 高齢者・障害者が安心して暮らし活躍できる地域づくり

- 施策1 フレイル予防・介護予防活動の推進 施策2 高齢者の社会参加と生きがいづくりの推進
施策3 介護サービスの拠点整備と介護等従事者の確保 施策4 障害者の地域生活支援

政策2 支え合いによる福祉の充実

- 施策1 課題を抱える市民への包括的支援体制の整備
施策2 認知症の人を支える地域づくり 施策3 精神保健福祉対策の推進
施策4 自殺対策の推進

政策4 地域で支え合う包括的な医療・保健・福祉体制の構築

- 施策1 市立病院における医療提供体制の充実、連携強化
施策2 在宅医療・介護の連携推進

政策1 誰もが楽しくスポーツを「する」環境づくり

- 施策1 多様な主体がスポーツを楽しむ機会の創出
施策2 安心・安全・快適で、持続可能なスポーツ施設の整備

政策3 スポーツ活動を「ささえる」環境の整備

- 施策1 トップアスリートの育成・強化体制の確立
施策2 スポーツ活動を支える団体や指導者への支援

政策2 トップレベルのスポーツを「みる」環境づくり

- 施策1 プロスポーツチームとの連携による「応援する」機運の醸成
施策2 スポーツ大会の誘致による観戦機会の創出

政策4 スポーツで「つながる」交流と賑わいの創出

- 施策1 スポーツを通じた集まる機会創出と交流促進
施策2 まちなかのアリーナを拠点とした賑わいの創出

政策1 多様な人々が支え合う地域づくり

- 施策1 多文化共生の推進 施策2 男女共同参画社会の推進
施策3 高齢者・障害者の社会参加支援

政策3 地域拠点を生かした交流の促進

- 施策1 コミュニティ活動の拠点整備
施策2 地域拠点を活用した交流機会の創出
施策3 中山間地域の地域資源を生かした交流の促進

政策2 地域を担う人材の育成と活動の促進

- 施策1 ICTを活用した地域活動の活性化
施策2 地域活動への参画促進・担い手育成

政策4 地域の誇りを受け継ぐふるさとづくり

- 施策1 ふるさとづくりの推進
施策2 地域の伝統行事等の継承支援

政策1 市の魅力発信と移住定住の促進

- 施策1 シティプロモーションの推進
施策2 富山の魅力を生かした移住定住の促進
施策3 近隣市町村との連携による魅力創出

政策2 ふるさとへの理解と誇りの醸成

- 施策1 シビックプライドの醸成
施策2 ふるさと教育の推進

政策1 市民主体のまちづくりの推進

- 施策1 市政への市民参画の推進
施策2 市民の創意と主体性を生かしたまちづくりの推進
施策3 SDGsの普及展開と担い手の育成

政策3 挑戦と成長を促すスマートな行政基盤の確立

- 施策1 スマート自治体の実現
施策2 多様な行政ニーズに対応できる人材の育成・確保
施策3 健全な行財政運営に向けた公共施設マネジメント

政策2 多様な主体との連携の推進

- 施策1 県や近隣市町村との連携
施策2 高等教育機関との連携
施策3 産学官民の連携による共創の推進

人口減少・少子化対策プロジェクト／分野横断重点テーマ

3 施策の体系図

基本構想

将来の
都市像

分野・未来スケッチ

幸せ日本一のまち・とやま

まち

08 都市・交通

- ① 公共交通が、暮らしの真ん中で頼りにされている。
- ② まちの拠点が、賑わいと魅力を生み出している。
- ③ 郊外も、暮らしやすさが守られている。
- ④ 公共インフラが、未来に向けて賢く管理されている。

09 防災・防犯

- ① 市民が、災害のときに落ち着いて避難し、命を守っている。
- ② 地域の人が互いに声をかけ合い、事故や犯罪の少ないまちで安心して暮らしている。
- ③ 道路や建物が災害に強く、いざという時に対応できる安心なまちになっている。
- ④ 消防・救急の体制が整い、いざという時にすぐ駆けつけてもらえる。

10 産業・雇用

- ① 産業が、稼ぐチカラを高めている。
- ② 人材が、未来を担う力を身につけている。
- ③ 多様な人材が、様々な働き方で活躍している。
- ④ 多くの人が、富山で就職や創業し、生き活きと働いている。

11 観光・交流

- ① 世界からの旅行者が、まちなかと山・海を回って長く滞在している。
- ② 市民と来訪者が、ガラスや食など富山ならではの体験を楽しんでいる。
- ③ 国際会議や交流イベントが、仕事と観光の賑わいを広げている。
- ④ 富山を何度も訪れる人が増え、地域と深くつながっている。

12 農林水産

- ① 農業が、多彩な作物を育み、食卓と地域を支えている。
- ② 林業が、森を守りながら地域を潤している。
- ③ 水産業が、富山湾の恵みで全国の人を楽しませている。
- ④ 都市と農山漁村が、交流で結ばれている。

13 環境

- ① 豊かな自然が、美しいまちと調和している。
- ② まちが快適で、清潔な生活環境が守られている。
- ③ ごみが減り、資源が循環している。
- ④ 太陽や水のエネルギーが、まちを動かしている。

14 文化・芸術

- ① 富山の文化と芸術が、世界へ響き渡っている。
- ② 文化が、産業や観光、まちづくりと結びついている。
- ③ 市民が、日常の中で芸術を楽しんでいる。
- ④ 富山の歴史と伝統が、大切に受け継がれている。

前期基本計画

重点
推進
事項

政策・施策

政策1 便利で使いやすい公共交通等の充実

- 施策1 持続可能な交通体系の実現 施策2 公共交通利用の啓発
施策3 歩くライフスタイルの推進 施策4 公共交通沿線居住の推進
施策5 都市部や地域の骨格を形成する道路網の整備

政策3 市域のどこに住んでいても多様な暮らし方ができる都市の実現

- 施策1 コンパクトシティ政策を補完するデジタル技術の活用
施策2 地域のニーズに最適な移動手段の確保
施策3 市民生活を支える道路の整備

政策2 賑わいと暮らしを支える都市拠点の形成

- 施策1 都市の再構築による拠点の形成 施策2 富山駅周辺の南北一体的なまちづくりの推進
施策3 まちの魅力を高める都市景観の形成 施策4 中心市街地の賑わい再生
施策5 まちなか居住の推進

政策4 安全・安心を守る社会インフラのマネジメント

- 施策1 安全で快適な道路空間の確保 施策2 橋梁等のメリハリのある老朽化対策
施策3 河川水路の長寿命化・老朽化対策の推進 施策4 安全・安心な公園施設の保全管理
施策5 強靱で持続可能な上下水道システムの構築

政策1 地域の防災力向上の促進

- 施策1 自助、共助の強化
施策2 災害対応力の強化と公助の充実
施策3 災害リスクの見える化

政策3 災害に強いまちづくりの推進

- 施策1 防災インフラの整備と長寿命化の推進
施策2 ICTを活用した安全・安心なまちづくり
施策3 住宅の地震に対する安全性の向上

政策2 犯罪や事故を防ぐ安全な暮らしの確保

- 施策1 安全で安心して暮らせる地域社会の実現
施策2 人と車が共生できる安全で安心な交通社会の実現
施策3 地域ぐるみの除排雪活動の支援 施策4 有害鳥獣による人身被害の防止

政策4 消防・救急体制の整備

- 施策1 地域における消防拠点の整備と機能強化
施策2 多様な災害や事故への対応能力の強化
施策3 市民の防火意識の高揚 施策4 救命体制の充実強化

政策1 地域産業の成長と産業基盤の強化

- 施策1 戦略的な企業誘致と産業基盤の強化
施策2 企業の成長支援と販路開拓の促進
施策3 DX・GXによる地域産業の持続可能性向上

政策3 多様な人材が活躍できる環境づくり

- 施策1 多様な人材の活躍促進と就業環境の整備
施策2 外国人材の受入環境づくりと職場定着の支援

政策2 未来を支える人材の育成と地域定着

- 施策1 若者の就業促進と地域人材の確保
施策2 産業人材の育成とキャリア形成支援

政策4 富山で働き挑戦できる環境づくり

- 施策1 創業と共創による新たなビジネスの創出
施策2 移住・定住による地域人材の確保

政策1 滞在型観光と広域周遊の推進

- 施策1 富山の魅力を生かした広域・滞在型観光の推進
施策2 観光客の誘致と受入環境の充実

政策3 多様な交流の場の創出

- 施策1 コンベンション等の誘致の促進
施策2 スポーツを通じた交流の推進
施策3 国際交流の推進

政策2 魅力ある観光資源の創出と発信

- 施策1 「薬都とやま」ブランドの確立 施策2 「富山の食」の魅力発信
施策3 伝統文化・行事の新たな魅力の創出と継承支援
施策4 「ガラスの街とやま」観光体験の充実

政策4 再来訪の促進と関係人口の拡大

- 施策1 再来訪につながる観光コンテンツの充実
施策2 継続的な来訪と二地域居住の促進
施策3 自然資源を生かした再来訪と交流の促進

政策1 持続可能な農業の推進

- 施策1 農業の担い手の育成・確保 施策2 スマート農業の推進と生産基盤の整備
施策3 農林水産物の高付加価値化 施策4 安全・安心な農林水産物の供給

政策3 水産業の振興

- 施策1 ブランド力の向上と情報発信強化
施策2 持続可能な漁業の振興

政策2 森づくりと林業振興の推進

- 施策1 豊かな森林整備の推進
施策2 地域資源である市内産材の利用拡大
施策3 林業の担い手の育成・確保と市民参加の森づくりの推進

政策4 中山間地域農業の活性化

- 施策1 中山間地域における資源の保全・整備と魅力ある空間づくり
施策2 地域資源を生かした農業・産業の育成
施策3 都市との交流による新たな価値の創出

政策1 豊かな自然と美しいまちの調和の推進

- 施策1 水と緑の保全・活用の推進
施策2 豊かな自然空間の整備

政策3 循環型社会の形成

- 施策1 環境に優しいライフスタイルの推進
施策2 サーキュラーエコノミー(循環経済)の推進
施策3 環境学習の充実

政策2 快適な生活環境づくり

- 施策1 良好な生活環境の確保
施策2 空き家・空き地対策の推進
施策3 将来の需要を見据えた畜場機能の充実

政策4 ゼロカーボンの推進

- 施策1 再生可能エネルギーの導入拡大・活用推進 施策2 省エネルギーの推進
施策3 エネルギービジネスの活性化
施策4 多様なステークホルダーとの協働

政策1 質の高い文化・芸術の創造と観光・まちづくり・産業等との連携

- 施策1 富山ならではの文化・芸術の創造
施策2 「ガラスの街とやま」の推進

政策3 伝統文化の継承と文化遺産の活用

- 施策1 文化遺産等の保存・活用
施策2 地域の伝統文化の継承

政策2 市民文化活動の支援

- 施策1 多様な文化・芸術に親しむ機会の充実
施策2 市民の創造性と交流拡大に向けたデザイン活動の支援

人口減少・少子化対策プロジェクト／分野横断重点テーマ

前期基本計画では、基本構想で掲げる将来像の実現に向け、各分野における取組の方向性を「分野別の政策」として体系的に示します。あわせて、複数の分野が連携して対応すべき課題については、「分野別の政策」と連動させながら、一体的、戦略的に取組を進めます。

特に、富山市の最重要課題である人口減少・少子化対策については、「人口減少・少子化対策プロジェクト」として、分野を横断した取組を重点的に推進します。

また、人口減少・少子化対策以外にも、デジタル技術の活用、災害への備え、脱炭素社会への移行、公共施設・インフラの老朽化への対応、多様な人材が活躍できる共生社会の実現など、富山市が今後5年間で特に重視すべき課題があります。これらについては、「分野横断重点テーマ」として位置付け、関係する施策を一体的かつ戦略的に推進することで、基本構想で示した社会環境の変化に的確に対応していきます。

1 人口減少・少子化対策プロジェクト

富山市の人口は、国勢調査ベースでは、平成22(2010)年をピークとして、平成27(2015)年からは減少に転じています。

今後も加速化する人口減少・少子高齢化は、生産年齢人口の減少による労働力不足、地域経済の縮小、税収減に伴う行政サービスの低下、地域コミュニティの担い手不足、公共交通の衰退、空き家・空き地の増加など、市民生活や地域経済に重大な影響を及ぼします。

このことから、第3次富山市総合計画では、「富山市人口ビジョン(第3版)」で掲げた人口の将来展望や目標人口の達成に向け、「①出生率の向上」「②社会増の維持」の2点から、部局横断で人口減少・少子化対策に取り組みます。

あわせて、人口減少社会にあっても、生産性を保ち、市民が幸せに暮らすことができるよう、人口減少に適応するための施策についても取り組みます。

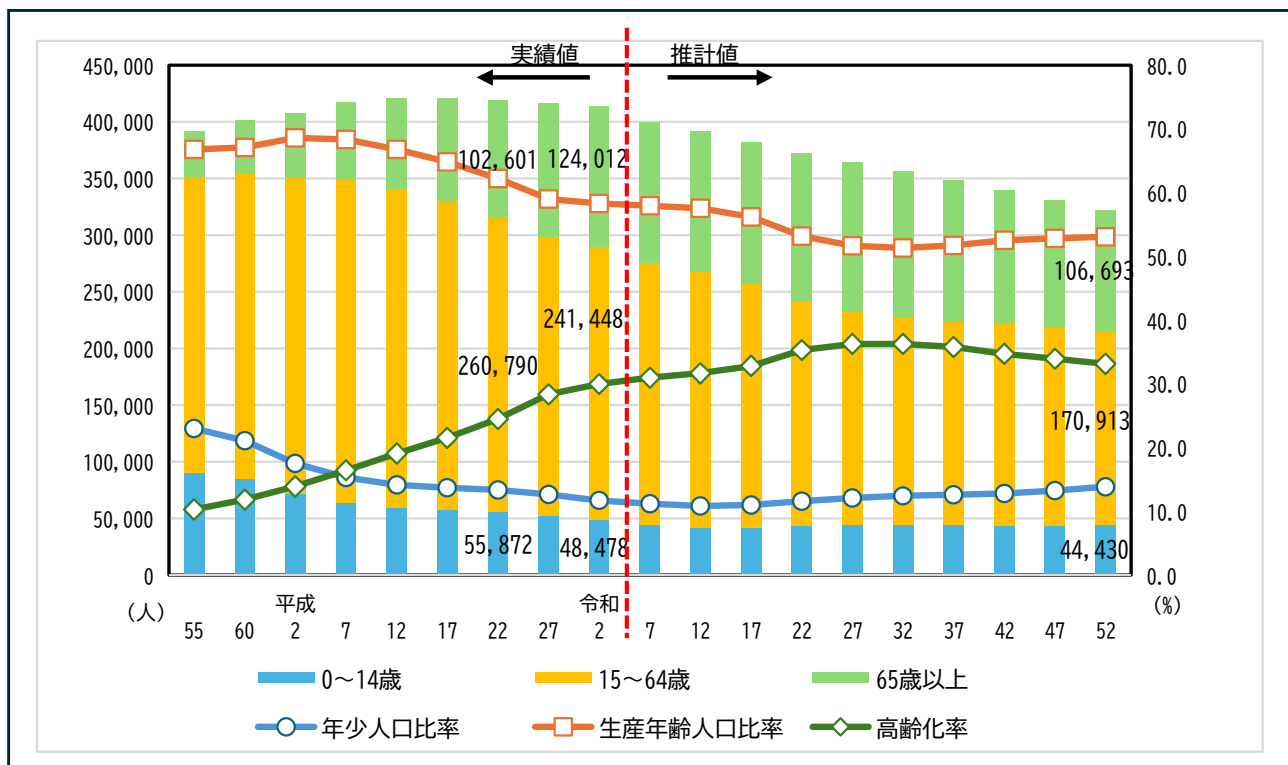


図 年齢3区分別人口の推移及び推計 出典；国勢調査、富山市人口ビジョン

人口の将来展望〔富山市人口ビジョン(第3版)〕

- 富山市が今後も地域の中核都市として現在の都市規模を維持していくためには、中期的な視点では人口減少の緩和、長期的な視点では人口の定常化が不可欠である。
- 当面は市民希望出生率の1.74を目指し、長期的には市民希望出生率を高めながら、人口置換水準の2.07を目指す。

令和52(2070)年の目標人口を32万人とし、
令和82(2100)年以降も人口30万人の維持を目指す。

出生率の向上

～ 出会い・結婚・出産・子育ての希望を実現する～

現状と課題

- 富山市の人口の自然動態は、平成17年以降、出生数より死亡数が上回る「自然減」の状態が続いており、出生数と死亡数の差は拡大しています。
- 出生率も低い状態が続いており、その要因としては、夫婦が産む子どもの数の減少のほか、未婚率の増加や平均初婚年齢の上昇などもあります。
- 一方で、アンケート調査によると、既婚者と結婚希望者の合計は80%を超え、また、理想とする子どもの人数や実際に欲しい子どもの人数は2人を超えるなど、結婚や出産の願望は依然として高く、結婚や子育ての希望を実現するための施策が必要です。

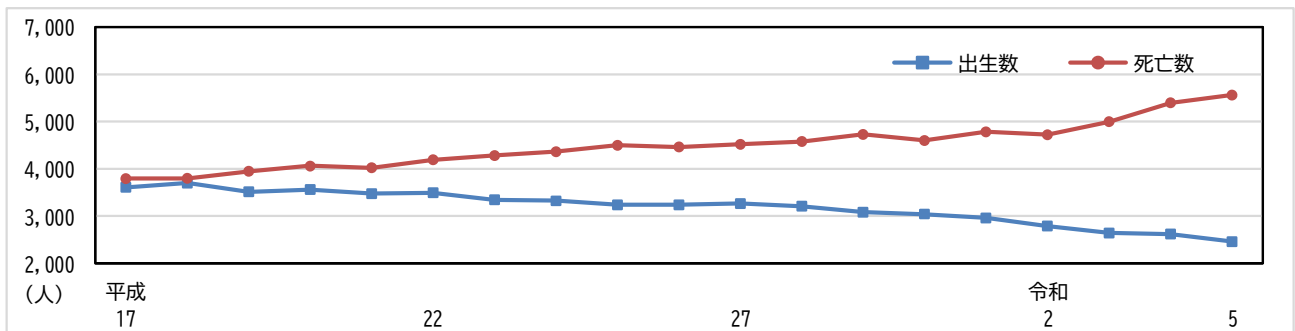


図 人口の自然増減（出生数・死亡数）の推移 出典；国勢調査、富山市人口ビジョン

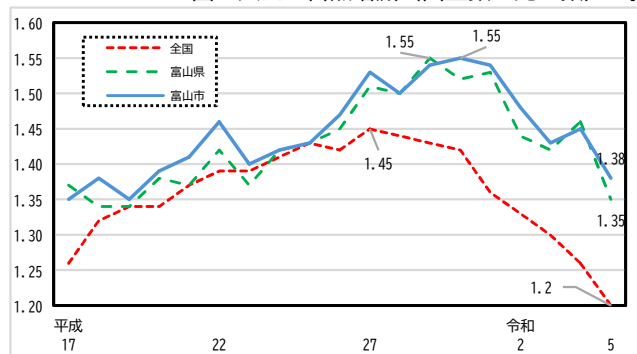


図 合計特殊出生率の推移 出典；富山市人口ビジョン

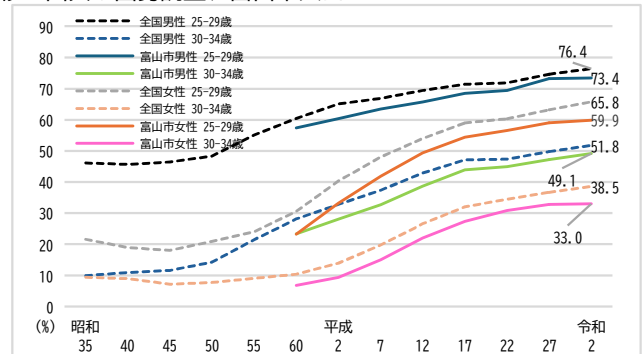


図 未婚率の推移 出典：富山市人口ビジョン

富山市人口ビジョンに関する市民アンケート調査 (R6)

将来の結婚希望 (25～29歳)

85.5%

(既婚者と結婚希望者の合計)

理想とする子どもの人数

平均2.39人

実際に欲しい子どもの人数

平均2.24人

取組の方向性

多様な価値観の尊重を前提としながら、ライフステージごとに切れ目ない支援を行うことで、結婚したい人が結婚し、子どもを産みたい人が、安心して希望する数の子どもを産み、育てることができる環境を整備します。

① 若い世代のライフデザインの支援

若い世代が希望を持って、進学、就職、結婚、妊娠・出産、子育てなどのライフデザインを描けるよう支援します。

- 中学生、高校生、大学生、新社会人など、年代に応じたライフデザイン教育やセミナー等の実施
- ライフステージを問わず、健康や妊娠・出産に関する正しい知識の普及により、適切な健康管理に繋げる「プレコンセプションケア」の推進
- 大学生など若い世代とこどもとのふれあいの機会の創出
- 企業の奨学金代理返還への支援をはじめとした若い世代の経済的負担の軽減



② 出会いの場の創出・結婚支援

出会いの場の提供だけでなく、出会い前や交際中など包括的な結婚支援により、結婚を希望する男女を応援します。

- 公共施設などを活用した様々な婚活イベントの実施
- 共通の趣味（スポーツ、ゲーム、読書など）から自然な流れで若者の出会いの場を創出する仕組みの構築
- 企業同士が連携した若者の交流イベントの開催
- 出会い前や交際中なども含めた結婚に繋げるための包括的な支援
- 新生活に係る費用など結婚に対する経済的支援



③ 妊娠・出産・子育て支援

「子育て日本一とやま」を目指し、若い世代が希望を持って出産や子育てができるよう、社会全体で支えます。

- 市民病院における無痛分娩の周知や、産後ケア事業の拡充など、妊娠や出産に対する切れ目ない支援の充実
- 仕事と子育ての両立のため、企業の働き方改革の推進や、育児・家事支援サービスの普及支援
- 子どもたちが安全に遊ぶことのできる場の充実
- 「こどもまんなか」の推進など、社会全体で子育てを支える機運の醸成



社会増の維持

～若者や女性を含め、誰からも「選ばれるまち」を目指す～

現状と課題

- 富山市の人口の社会動態は、近年、転入者数が転出者数を上回る「社会増」の年が多くなっています。
- しかし、日本人の若年世代(特に女性)については、転出超過が続いています。
- 若年世代の減少は、婚姻数や出生数を減少させ、更なる人口減少につながる恐れがあるため、若年世代の定着を図るとともに、移住・Uターン等による転入の促進を図る必要があります。

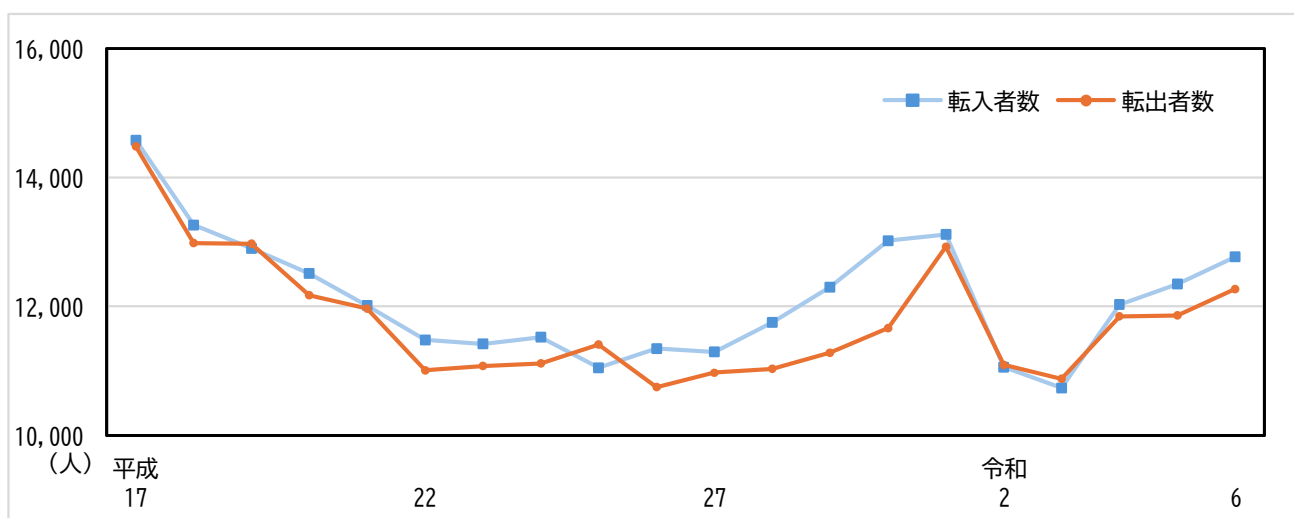


図 富山市の転入転出者数の推移 出典：富山市人口ビジョン

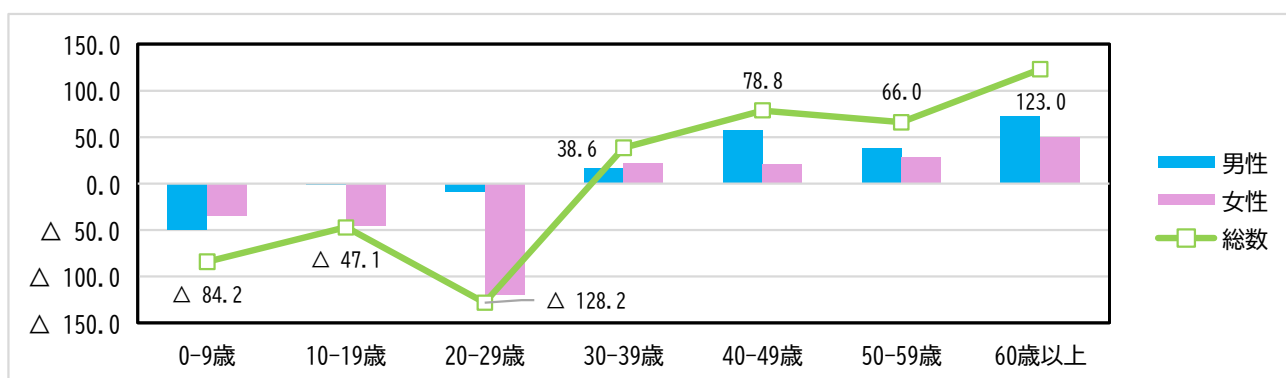


図 性別・年齢別の転入・転出超過数 (10年平均) 出典：富山県の人口

取組の方向性

若者や女性を含め、進学、就職、転勤、移住、二地域居住、関係人口など様々な場面で、誰からも「選ばれるまち」「住み続けたいまち」「転出しても戻ってきたいまち」を目指します。

① 若者や女性の定着の促進

若い年代から地域への愛着を醸成するとともに、若者や女性にも魅力的な雇用機会の創出やまちづくりに取り組むことで、若者や女性の市内定着を進めます。

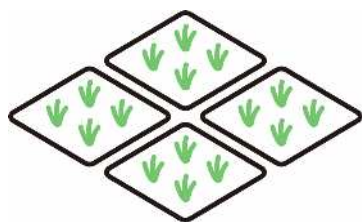
- 郷土の歴史や文化の学習などを通じた子どもたちの郷土愛の醸成
- 大学生と企業・地域が連携し、市の魅力発信や地域課題解決に取り組むことによる定住を考える機会の創出
- 若者や女性にとって魅力的で、将来の成長が期待される企業の誘致



② 移住・UIJターンの促進

移住を促すターゲットやエリア等を明確にし、デジタル技術を活用しながら、関係人口に個別にアプローチするなど、移住やUIJターン、二地域居住を促進します。

- 移住専用ポータルサイトや公式LINE、移住PR動画、Webマーケティングの手法などによる効果的な情報発信
- 人材不足が深刻な分野に特化した支援など、魅力的な移住支援メニューの創設
- 首都圏や関西圏の大学と連携したUIJターン就職の醸成を図るイベントや合同企業説明会の開催
- 大学の同窓会と連携したUターンセミナー等の開催



③ 交流人口・関係人口の拡大

地域活性化や将来的な移住等に繋げるため、観光・ビジネス・コンベンション等の交流人口や、地域と多様に関わる関係人口の創出及び拡大に努めます。

- 市の魅力を生かした広域観光や滞在型観光の推進やコンベンション・合宿等の誘致
- 「TOYAMAみらい市民パスポート」の活用などによる関係人口の創出
- 企業や地域と連携した市内・市外在住の富山市出身者が定期的に「再会」できるイベントの開催



2 分野横断重点テーマ

テーマ 1

DX・デジタル技術による暮らしと産業の変革

テーマの背景と方向性

デジタル技術の進展により、市民サービス、地域活動、教育、産業のあり方は大きく変化しています。

富山市が進めてきたスマートシティ政策をさらに推進し、行政サービスや市民生活の利便性向上、地域活動の効率化、教育DXの推進、産業の生産性向上や新たな価値の創出につなげます。

関連する主な分野

産業・雇用、地域コミュニティ、教育、都市・交通、行政・パートナーシップ

主な取組

- 行政サービス・公共施設利用のデジタル化
- 市民生活・地域活動のデジタル化
- 教育DXの推進
- 市内企業のDX推進による生産性の向上
- デジタル人材の育成・活用
- AI・IoT等を活用した新たな価値の創出

テーマ 2

安全・安心を支える防災力の強化

テーマの背景と方向性

令和6年能登半島地震をはじめ、地震や豪雨など大規模災害への備えの重要性が改めて認識されています。

市民の命と暮らしを守るため、地域における自助・共助の力を高めるとともに、公共施設・インフラの強靱化や消防・救急体制の整備、デジタル技術やデータの利活用による迅速な情報共有や災害対応力の向上を図ることで、安全・安心を支えるまちの基盤を強化します。

関連する主な分野

防災・防犯、地域コミュニティ、都市・交通

主な取組

- 地域防災力の向上
- 防災人材の育成と地域防災活動の支援
- 公共施設やインフラ等の耐震化・強靱化
- 消防・救急体制の整備、強化
- 災害時における多様な住民への支援体制の強化

脱炭素・GXと豊かな自然環境の保全

テーマの背景と方向性

気候変動への対応や脱炭素社会への移行は、市民生活や産業活動の持続可能性に直結する重要な課題です。

コンパクトシティ政策を基盤とした持続可能な都市構造の形成を進めるとともに、富山の豊かな自然環境を守りながら、再生可能エネルギーの活用や企業のGX、省エネルギー化を促進し、環境と経済が調和したまちづくりを進めます。

関連する主な分野

環境、産業・雇用、都市・交通、農林水産、観光・交流

主な取組

- ゼロカーボンシティの推進
- 企業のGX・省エネルギー化の促進
- 再生可能エネルギーの活用促進
- 資源循環と廃棄物の適正処理の推進
- 水辺・森林・里山など自然環境の保全
- 生物多様性に配慮した農林水産業の推進
- 自然空間の活用と環境に親しむ機会の創出

公共施設・インフラの持続可能なマネジメント

テーマの背景と方向性

高度成長期に整備された公共施設や道路、橋梁、上下水道、公園などの社会インフラは、今後一斉に更新時期を迎えます。人口減少や財政的な制約の中にあっても、市民生活や地域活動、災害時の安全、文化・スポーツ活動などを支える機能を維持していくことが求められます。

施設やインフラの老朽化状況、利用実態などを踏まえ、コンパクトなまちづくりと連動した計画的な保全・更新や長寿命化、再編、民間活力の導入、柔軟な利活用などを進め、持続可能で魅力ある都市基盤の形成を目指します。

関連する主な分野

行政・パートナーシップ、防災・防犯、都市・交通、スポーツ、文化・芸術

主な取組

- 公共施設の計画的な保全・更新と再編
- 施設本来の用途にとらわれない柔軟な利活用
- 民間活力を生かした公共施設の管理・運営
- 道路、橋梁、上下水道、公園等の長寿命化・計画的な維持管理
- スポーツ施設・文化施設の機能維持と魅力向上

多様な人材が活躍できる共生社会の実現

テーマの背景と方向性

地域や企業活動などを支える人材が多様化する中、性別、年齢、障害の有無、国籍などにかかわらず、誰もが自分らしく力を発揮できる環境づくりが重要になっています。

多文化共生や男女共同参画、柔軟な働き方、外国人材の受入環境づくりなどを進め、多様な人材が互いに「違い」を認め、高め合うことができる共生社会の実現を目指します。

関連する主な分野

地域コミュニティ、郷土愛、教育、産業・雇用、健康・医療・福祉、結婚・出産・子育て

主な取組

- 多文化共生の推進
- 多様な人材が働きやすい就業環境の整備
- 柔軟な働き方や仕事と生活の両立支援
- 外国人材の受入環境づくりと職場定着支援
- 男女共同参画の推進
- 高齢者・障害者の社会参加と地域生活支援